

学校運営を地域に開く

「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取り組みや様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、さまざまな取り組みにご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成にかかわっていただけますよう、よろしくお願いいたします。

吾北中学校

◎生徒会活動

(1)生徒会アンケートについて

1月17日に全校生徒を対象に「生徒会アンケート」を行いました。このアンケートでは生徒たちが「学校生活の中で充実していること・ストレスを感じること・学校を良くするために必要なことや行うべきこと・学校や友だちに対する要望」などを率直に書き、それを受けて先生や生徒会が改善すべき点について対策を考えます。執行部ではそれらの意見を集約し、問題点についての意見を「開かれた学校づくり推進委員会」で大人の方々に聞いていただくとともに後日、全校生徒への呼びかけを行いました。

◇執行部より全校生徒へ

「私たちは2月23日の開かれた学校づくりの会で生徒会アンケートについて話し合いました。そこでは皆さんが書いてくれた事について一人ひとりが意見を発表しました。

討論で目立った内容は『暴言』についてでした。最近のテレビやゲームなどの影響で『きもい』『うざい』などという言葉の暴力が目立っています。軽い気持ちで使っている人もいますが、人を傷つけたり嫌な気持ちにさせる言葉なので、みんなで気をつけてなくしていくようにしてください。

それから勉強について不安に思っている人がいると分かりました。分からないところがあれば、先生に相談したり授業を積極的に受けるなどして、お互いの力を高めていきましょう。」

(2)感謝の気持ちを込めて街灯設置報告 ～3月7日 いの町長訪問

◇いの町長さんへ お礼の言葉<旧執行部>

「私たちは『いの町を良くするために』ということで子ども議会で街灯設置要求を要望として出し可決されたのですが、その後どうしていいのか分かりませんでした。しかし、地域の方に協力してもらって見事、小川地区に設置することができました。設置までには各部落長さんが地域の方と話し合ってくれるなど、私たちのために忙しいなか、真剣に考えてくださいました。街灯をつけることにより、吾北中学校の生徒や小学校の児童、地域の方が夜、安全に歩けるようになりました。

中学生が町に意見を出したりすることも今までなかったのでとても良い経験になりました。このような貴重な経験をさせてくださってありがとうございます。そして私たちの要望に耳を傾けてくださって本当にありがとうございました。

これからも、いの町がとても住みやすい良い所であってほしいと思います。」

